

報道関係者 各位

平成21年6月15日 17:30
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電話) 03(3503)6040
内線(8778、8779、8780)

6月13日キャセイパシフィック航空510便に搭乗していた患者の濃厚接触者について

【第1報】

6月13日20時46分に福岡空港に到着した香港発(台湾経由)キャセイパシフィック航空501便(共同運航便:日本航空5118便 乗員乗客数:223名)で入国した乗客の中から新型インフルエンザ感染者(10代、女性、福岡市)が確認されています。この患者の濃厚接触者について、現時点で確認できた情報について報告いたします。

今後、関係自治体等と連携のもと、これらを確定し、より慎重な健康監視等の措置を講じることとしています。

○患者(福岡市) 10代、オーストラリア国籍、女性

※ 6月13日に福岡市内の病院を受診、その後、福岡市保健環境研究所において、遺伝子検査を実施し、新型インフルエンザ感染者であることが確認された。

○濃厚接触者数 33名
(内訳)

入国者数 33名

同行者	12名	(オーストラリア国籍)	男性 1名	女性 11名)
その他	21名	(日本国籍)	男性 2名	女性 2名
		中国国籍	男性 0名	女性 5名)
		オーストラリア国籍	男性 0名	女性 12名

自治体別 江戸川区1名 福岡県1名 福岡市31名

※ 上記濃厚接触者については、検疫時に健康異状を訴えた者はいない。

トランジット数 0名